

管理結果番号「3」の場合

複数児童用

利用者負担上限額管理結果票

サービス提供年月を記入。

(記入例)

市町村番号を記入。

平成 2 9 年 4 月分

保護者名を記入。

市町村番号	1 2 2 2 0 0
支給決定保護者名	流山 一郎
児童番号	対象児
	受給者証番号
	氏名
①	流山 縁
②	流山 奈々子
③	
④	

指定事業所番号	〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
事業者及びその事業所の名称	流山児童福祉サービス事業所

受給者証記載の利用者負担額を記入。

対象児童の受給者証番号及び氏名の記入。

管理結果番号を記入。

利用者負担上限月額(1) 4 6 0 0

利用者負担上限額管理結果 3

- 1 管理事業所で利用者負担額を充当したため、他事業所の利用者負担は発生しない。
- 2 利用者負担額の合算額が、負担上限月額以下のため、調整事務は行わない。
- 3 利用者負担額の合算額が、負担上限月額を超過するため、下記のとおり調整した。

項番	1	2	3
児童番号	①	②	②
児童氏名	流山 縁	流山 奈々子	流山 縁
事業所	流山児童福祉サービス事業所	流山児童福祉サービス事業所	放課後等デイサービスNagare
利用者負担額(2)	2 5 0 0 0	1 7 0 0 0	1 5 0 0 0
管理結果後利用者負担額(3)	2 5 0 0 0	1 7 0 0 0	4 0 0 0 0

※多子軽減対象の場合、利用者負担額(2)は各々の多子軽減適用後の額を記入。

「利用者負担額(2)」の全事業所の合計額が、「利用者負担上限月額(1)」より大きい。
(2)の合計 > (1)
かつ、
上限額管理事業所のそれぞれの利用者の「利用者負担額(2)」が「利用者負担上限月額(1)」より小さい。
この時、管理結果番号は「3」になる。

「管理結果後利用者負担額(3)」には、「利用者負担上限月額(1)」に達するまで、「利用者負担額(2)」を記入。
※上記の例の場合、(1)が4600円の為、項番1、2の(2)2500円、1700円はそのまま記入。

(3)の合計は、(1)の額になるため、項番1、2の合計を引いた額を記入。
上記の例では、(3)の合計は、4600円。
項番1、2の合計4200円のため、項番3は残りの400円となる。

・総費用額
・利用者負担額
・管理結果後利用者負担額
それぞれの合計

(1)の額を超えていないか確認。

上記内容について確認しました。

平成29年 5月10日
支給決定障害者等氏名 流山 一郎



4 6 0 0